

桜が咲きほこる美しい中播磨の里を目指して・・・

中はりま桜プロジェクト



「桜は人で咲く」といわれるように人と深い関わりある樹木で、古来より地域の人々が力を合わせて四季折々に注意深く観察をしながら育て、美しい環境づくりを続けてきました。私たち中播磨ビジョン委員会「自然豊かな中播磨部会」は中播磨地域の桜の現状の調査をしました。今後は中播磨で活躍中の樹木医の方達の協力を得て施策に取り組みます。



桜の代表種のソメイヨシノ

中播磨地域の桜



姫路市手柄山中央公園で姫路市在住で農学博士の室井 綽先生が発見された新品種の「フタエカスミザクラ」は中播磨の貴重な財産です。

harima
SAKURA
symposium
2019

第一回 桜が咲きほこる美しい播磨の里を目指して・・・

はりま桜シンポジウム

春の訪れを告げる桜、日本の古くから人々に愛されている桜には約三五十種の多種多様な品種があります。中播磨の至るところでこの美しい桜が咲きほこるまちづくりを目指し、開花時期の異なる桜を計画的に植栽していきます。中播磨地域の自治体、事業所、団体、小中卒や地域住民の方々が連携をとりながら環境整備に取り組み、あなたも私たちの活動に参加しませんか？

日時：2019年3月29日(金) 13:00～16:00
会場：姫路市文化センター 小ホール

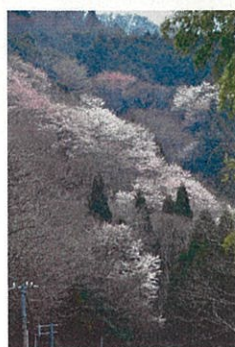
- オープニングコーラス コールBANSHUの皆さん
- 講演発表 議題「まごころ地産地消」 講師：公益財団法人日本花の会 主催研究員 田木 和 博 氏
- 事業計画の発表 中はりま桜の名所づくり連絡協議会 報告 田 原 氏
- パネルディスカッション

主催：中はりま桜の名所づくり連絡協議会
〒679-2132 兵庫県姫路市青町町田2-152 (NPO法人 はりま山研究所内)
TEL:090-1222-2996 (事務局：三山) Mail:hearted3mt@yahoo.co.jp
共催：公益財団法人日本花の会、中播磨地域ビジョン委員会、NPO法人はりま山研究所
後援：兵庫県中播磨振興センター、姫路市、神河町、市川町、揖保町、各市町教育委員会、神戸新聞社、一般財団法人姫路市まちづくり振興機構、播磨リビング新聞社

harima SAKURA symposium

姫路150周年記念事業 中播磨 自然環境と文化のまちづくり推進事業 中播磨地域ビジョン推進事業 中播磨地域振興事業 中播磨地域活性化事業 中播磨地域づくり推進事業

「第1回(はりま桜シンポジウム)」の開催



中播磨地域には、野生の桜を代表する「山桜」もたくさん自生しています。



山里のソメイヨシノ



河川敷のソメイヨシノ

中播磨地域の桜の現状



夢前川沿線の桜の病状の調査



現存のソメイヨシノの大半が感染している「サクラてんぐ巣病」。

樹木医による桜の育成研修

「NPO法人兵庫県樹木医会」主催の桜の育成の為の研修会に参加してその技術の習得に努めています。



桜の深植えによる「根株埋没障害」の治療の研修。



その治療前(左)の葉と治療後(右)の葉の違いの様子。



桜の樹幹内部腐朽空洞診断(レンジストグラフ)の実施研修(左)と、内部の腐敗で樹皮だけの切株(右)。



第2回はいま桜シンポジウム

- 日時：令和2年3月21日(土)/13:00~16:00
- 会場：姫路市教育会館 2階ホール

- オープニング：邦楽グループ菊賞会の皆さん：「春の海・ふるさとの風」
- 基調講演：演題「未定」
講師 NPO法人兵庫県樹木医会 理事長 河合浩彦氏
- 活動の発表：兵庫県立夢前高等学校 バテシエ部 1・2年生の皆さん
「桜をモチーフにした創作洋菓子」の取り組み
- 今後の事業計画：桜の現状調査・学生による創作和/洋菓子 ほか

※ シンポジウムの内容は一部変更になる場合がありますがご容赦願います。